

令和6年度 近畿地方整備局研究発表会

【論文名】

論文名	所	所	所属	役職名等	発表者氏名	技術職・技術職の区分	発表形式	部門			キーワード			発表者連絡先(連名の場合は発表者1名記載)			関連論文	NETIS登録番号		
								第一希望	第二希望	第三希望	①	②	③	Tel	FAX	メールアドレス			番号	論文名(発表年度)
(題名の例) × × ○ ○ について							論文発表													
(例) × × ○ ○ について	△△事務局 △△事務局	○○課 ○○課	××事務局 △△課	○○係長 係員	○ 近畿 太郎 太郎 花子	技術職 技術職	論文発表	一般部門(安全・安心)	イノベーション部門	アカンタクリティカル 行政サービス部門	安全	防災	新技術	06-6942-1141	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812
(例) × × ○ ○ について	○○県	○○県	××事務局 △△課	○○係長	近畿 次郎	事務職	論文発表	一般部門(活力)	イノベーション部門	アカンタクリティカル 行政サービス部門	発展	住環境	まちづくり	06-6942-1141	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812
(例) × × ○ ○ について			○○課	研究員	近畿 三郎	技術職	論文発表	イノベーション部門	イノベーション部門	アカンタクリティカル 行政サービス部門	コスト削減	防災	維持管理	06-6942-1141	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812
(例) × × ○ ○ について	○○大学	○○学部	○○学部	教授	近畿 四郎	事務職	論文発表	アカンタクリティカル 行政サービス部門	イノベーション部門	アカンタクリティカル 行政サービス部門	人材育成	維持管理	効率化	06-6942-1141	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812	06-6941-1812

希望部門を選択して下さい。

関連論文については、以下から選択して番号を記入して下さい。

①R6年以前に中間報告がなく、今回で完結
 ②R5年以前に中間報告がなく、今回は中間報告
 ③R5年以前に中間報告があり、今回は最終報告
 ④R5年以前に中間報告があり、今回も中間報告
 なお③、④を選択の場合は、関連課題名と年度を記入

NETIS登録情報については、以下から選択して番号を記入して下さい。

①NETISに登録済みの技術である
 ②NETISに未登録(登録予定または手続き中)
 ③該当しない

※発表プログラムに記載する内容は、都合により短縮して記載することもあります。

※様式は所定様式となっておりますので、書式は変えないでください。(論文名などは、折り返して入力できるようになっております。)

連名での発表の場合は2名記載し、発表者に必ず○をつけてください。

論文名・所属・発表者氏名には「ふりがな」が付きません。間違いないか確認をしてください。

様式は、研究発表会HPよりダウンロードできます。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/index.html>

※メールアドレスは半角で記入してください。

※関連課題、NETIS登録情報についても番号を選択し、記載もれがないようご注意ください。

【発表論文推薦書】

推薦者氏名	推薦者職	推薦者氏名	推薦者職	連絡先
			e-mail	T E L

推薦理由由

※推薦者は所属長以上の方をお願いします。

※推薦するポイント等を簡潔にご記入ください。

様式－1 記入要領

※所定様式となりますので、研究発表会ホームページからダウンロードして下さい。

1. 論文名： 論文名から内容が推察できるように工夫して下さい。
2. 所属： 提出日現在の所属を記入して下さい。
4月以降異動になった場合は、随時事務局(技術調査課 教習係)へメールにより報告して下さい。(kkk-kinki-happy@mlit.go.jp)
3. 役職名等： 役職名を記入して下さい。学校等の場合は、教員(教授、准教授等)又は学生と記入して下さい。
4. 発表者氏名： 発表者を含め2名までの連名記載を可能とします。(1人1論文とします。)
5. 事務職・技術職の区分： 発表者について、事務職か技術職を選択して下さい。
6. 発表部門： 発表する希望部門を第3希望まで選択して下さい。
応募論文は、できるだけ斬新なもの(原則未発表)で、今後の社会資本整備の推進に資するものとし、以下の5部門とします。

【一般部門(安全・安心)】

- ・ 安全・安心なまちづくりや住まいづくりに関する取り組み
- ・ 安全・安心かつ効率的で円滑な交通に関する取り組み
- ・ 工事施工における安全管理対策に関する取り組み
- ・ 防災・減災、災害復旧・復興等に関する取り組み
- ・ 社会資本整備のメンテナンスに関する取り組み

【一般部門(活力)】

- ・ 持続可能な成長と地域の自立的な発展
- ・ インフラ整備と一体となった地域活性化等についての取り組み
- ・ 景観整備、景観保全、環境対策、シビックデザイン等に関する取り組み
- ・ 観光立国の実現と美しい国づくりに向けた取り組み
- ・ ユニバーサル社会の実現に向けた取り組み
- ・ 競争力強化に関する取り組み(ストック効果の最大化、国際競争力の強化、新市場創出)
- ・ コンパクトシティの推進、官民連携によるまちづくり等の都市再生に関する取り組み

【イノベーション部門】

- ・ 生産性向上(i-Construction)/インフラDX、カーボンニュートラルに関する取り組み
- ・ 新工法、新技術の活用に関する取り組み
- ・ 国土・地球観測基盤情報等イノベーションに資する技術や取組み
- ・ 新手法(オープンデータ、ビックデータ等)を用いた調査、計画、設計に関する取り組み
- ・ 建設コスト縮減、維持管理・更新等の諸課題に資する取り組み
- ・ 建設リサイクルに関する取り組み
- ・ 改築、改修工事の施工に関する取り組み
(各現場(地域)における工夫した提案、及び施工事例の報告等)

【アカウントビリティ・行政サービス部門】

- ・ 社会資本の新設・改良に関する広報
- ・ 各事業実施段階における、民意の反映に関する取り組み
- ・ 働き方改革(業務プロセスの改善・業務効率化の工夫等)及び女性の活躍推進に関する取り組み
- ・ 行政事務の執行により生じる法的諸問題に関する取り組み
- ・ 河川、道路及び港湾管理上の諸問題(占使用、敷地管理、管理瑕疵等)の解決に向けた取り組み
- ・ 用地取得計画及び用地取得、損失補償上の難航事案解決への取り組み
- ・ 新たな行政需要に関する取り組み
- ・ 出前講座、工事現場視察等を通じた地域住民サービスの向上に関する取り組み
- ・ 人材育成に関する取り組み

令和6年度 近畿地方整備局研究発表会

部門 (第一希望) 【 (例)一般部門(安全・安心)
(第二希望) 【 (例)イノベーション部門
(第三希望) 【 (例)アカウントビリティ・行政サービス部門

〇〇××について

△△事務所 〇〇課 係員 近畿太郎
(役職名を記入)

内 容

※「内容」…施工実績を含む論文については、近畿地方整備局管内の場所について記載して下さい。
実績のない技術開発など基礎研究に関するものは、参考までに開発・研究地域等を記載願います。
※所定様式となりますので、研究発表会ホームページからダウンロードして下さい。
(<https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/index.html>)

様式－2 記入要領

※所定様式となりますので、研究発表会ホームページからダウンロードして下さい。

1. 使用原稿 様式－2（A4版 1枚）【2枚以上不可】

2. 留意事項
 - ① 論文内容の概要を様式－2に、簡潔にまとめること。
 - ② 発表論文は、広く一般に公表するものとする。
（本論文は事前にホームページで公開）
 - ③ 論文内容は、公共事業に応用、活用できるものとし、原則として未発表のものに限る。
ただし、継続研究については、新たな知見が得られている場合に限り受け付ける。
 - ④ 単なるPR的な論文や論文内容が研究発表会の目的にそぐわない場合は受け付けない。
 - ⑤ 近畿地方整備局管内において実施された内容の論文に限る。
 - ⑥ 官民共同で実施した取り組みを民間が発表する場合は、その内容について、事前に担当官署と調整を行うこと。
 - ⑦ 論文には発表者を含め2名までの連名記載を可能とする。なお、発表者は、原則変更できないものとする。
 - ⑧ 過去に研究成果の中間報告を発表している論文については、様式－1に「関連論文名」と「発表年度」を必ず記入すること。
 - ⑨ 発表論文内容と特許申請の関係については、各自で事前に対応すること。
 - ⑩ 他の機関・者の所見等を記載する場合は、その記載内容の確認を得ること。

3. 部 門
希望部門については、様式－1（論文名・推薦書）と整合をとること。